

[主催]中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

[共催]小野薬品工業株式会社、プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

# 第11回 歯科・口腔外科 インテンシブコース

日時

令和元年

12月8日(日)

9:00～15:25

場所

岡山大学病院 総合診療棟西棟5階  
第14・15カンファレンスルーム  
(岡山市北区鹿田町2-5-1)

対象

歯科医師、医師、歯科衛生士、  
看護師等の医療従事者

会費

無料

定員

80名

## プログラム

座長:佐々木 朗先生(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 口腔顎顔面外科学分野)  
宮本 洋二先生(徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔外科学分野)

■ 9:00～ 開会の挨拶

■ 9:05～ 特別講演

「われわれの行っている進行口腔癌に対する治療  
- 治療に伴う摂食栄養障害発生のリスク因子も含めて -」

桐田 忠昭先生(奈良県立医科大学 口腔外科学講座)

■ 10:45～ 教育講演

「岡山大学病院臨床遺伝子診療科におけるがんゲノム医療への取り組み」

山本 英喜先生(岡山大学病院 臨床遺伝子診療科)

■ 12:00～ 学術セミナー

「頭頸部癌薬物療法の展望～科の垣根を超えた診療連携を目指して～」

大北 仁裕先生(香川大学医学部附属病院 腫瘍内科)

■ 13:10～ 『多職種連携がん支持療法ワークショップ～周術期歯科の立ち上げから現況まで～』

基調講演「がん患者に対する周術期口腔機能管理～医科歯科連携と病診連携～」

向井 隆雄先生(川崎医科大学 歯科総合口腔医療学)

「地域包括ケアを念頭においた周術期口腔管理での圏域歯科医院との病診連携」

尾原 清司先生(島根県立中央病院 歯科口腔外科)

「高度急性期病院における周術期の口腔管理を特色とした歯科の立ち上げ」

岸本 智子先生(社会医療法人近森会 近森病院 歯科、岡山大学病院 医療支援歯科治療部)

「いかにして周術期口腔機能管理を根付かせるか? -福山市民病院歯科口腔外科開設後6年を振り返って-」

目瀬 浩先生(福山市民病院 歯科口腔外科)

■ 15:20～ 閉会の挨拶

参加ご希望の方はご所属とお名前を下記にメールでお知らせ下さい。

[連絡・問合せ先] 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 口腔顎顔面外科学分野

岸本晃治 TEL:086-235-6702 / FAX:086-235-6704 E-mail: koujik@md.okayama-u.ac.jp